

平成25年 3月31日

株主のみなさまへ

福島県南会津郡只見町大字楢戸字二本柳1458-1
たもかく株式会社 代表取締役 吉津耕一

第26回定時株主総会招集ご通知

株主のみな様、いつもご支援いただきありがとうございます。当社第26回第25期の定時株主総会を下記の通り開催しますのでぜひご出席下さいますようお願いいたします。

当日来れない方は、お手数ですが同封の資料を参考に同封のハガキの議決権行使書兼出欠確認票を利用いただき記名押印の上、総会前日までに届くようにご返送をお願いします。

会場準備の都合上、同封のハガキ（兼用）で総会への御出席又は御欠席をお知らせ下さい。

記

- 日時 平成25年4月27日 土曜日
午後3時00分より
- 場所 只見町大字叶津字居平456
「叶津番所」 0241-82-2407
- 会議の目的事項
報告事項 平成25年1月期の営業報告
決議事項 第1号議案 1.平成25年1月期計算書類の内容承認の件
2.損失金処理案 全額を翌期に繰り越すものとする
第2号議案 任期満了に伴う取締役選任の件
取締役は本会議の終結時に任期満了となりますので現取締役4名の再任をお願いします。
吉津耕一 みんなの森（協）代表理事
目黒紘 星商店製材所勤務
坂本知忠 叶津番所オーナー
高野行央 昭和漫画図書館館長

<営業報告書>

2013年1月期は、原発事故や水害の影響のため、遠方からの来客や新規の問合せが減少したまま回復せず、たもかく本の街内の喫茶店やパン屋さんが閉店した他、きわめてきびしい外部環境でした。

問合せや来客の減少による森林や古書販売の収入減を補うために、みんなの森協同組合が販売を仲介した中古建物の掃除や片づけを受注した他、たもかく本の店では、中古書籍だけでなく、中古雑貨を販売ができる、古物商の免許を取得し、中古雑貨の販売コーナーを新たに作って店舗の活性化にも取り組みました。広報、宣伝、情報発信の面では、株主や既存のお客様向けの「たもかく株主通信」を「たもかく通信」と改め、発行部数も3000部と3倍以上に増やして、観光案内所や宿泊施設など配布してくれる施設や店舗の拡大にも取り組みました。またインターネットではまぐまぐを利用して1999年から発行し続けている「週刊たもかく」、ほぼ毎日発信のヤフーブログ「南会津の森から」、フェイスブックでの近況の発信にも引き続き取り組みました。

しかしながら、減少した売上やお客様を補うには至らず、売上1790万円、前年比900万円減、経常損失347万円と、不本意な結果となってしまいました。

なお、前年度までの会計書類の記載方法について、公認会計士の株主の方から12項目の改善点の指摘をいただきました。このうち8点については、今期の記載で指摘の通り改善を行いました。仮払金、有形固定資産、仮受金、をわかりやすく表記するという点については、税務申告や監査までに時間が足りなかったため、今期は注記での対応となりました。今期のみんなの森協同組合の事業協力、分担について

今期はみんなの森協同組合が販売仲介した金山町玉梨の中古事務所金山町横田の店舗付き住宅、金山町大塩の中古住宅、只見町長浜の中古山荘の売却の仲介を行ったのに関連して当初ではそれらの物件の片づけ、清掃、家財の撤去の受注に努め、金山町横田と只見町長浜の物件の片づけ、清掃を受注しました。この仕事事は事業目的とする主たる事業ではありませんが、都会のお客様が南会津地域、奥会津地域には行って来やすくなるような環境作りの付帯業務として、また原発事故やリーマン・ショック後の仕事や売上の減少を補うためにこれからも手掛けて行く予定です。

売上や収益などの実際の効果には現れていませんが、たもかく株式会社の所有・管理している50万坪の入会地の間伐材の販売や活用と敷地内を流れる沢の活用のために、みんなの森協同組合が、南会津地域再生可能エネルギー推進協議会に加入しました。現時点では事業主体や主たる構成員となることよりも、たもかく株式会社の所有している森を提供して間伐材や森林空間を活用してもらうことに重点を置いています。

今後もみんなの森協同組合との事業協力、事業分担を将来の事業組織統合の可能性も含めてさらに進めて行く方針です。

当期株式の募集と移動状況について

2012年度は1株8万円で60株の自社株式売り出しにより、新しい株主を募集しましたが、新規の株主2名から1株ずつと、株主の方からの申し込み4株の合計6株の応募がありました。この株式売り出しにより取得した資金48万円で、布沢地区と長浜地区の現在の入会地に隣接または近接している山林を取得しました。

また、期首の段階で36名の株主から277.7株、希望譲渡価格1株30000円から85000円で総額12,177,600円平均価格43851円の株式譲渡希望がありました。これに対し、1名の株主が5名の株主から52.88株を譲り受け、新規に株主になることを希望された方が1名の株主から2.4株を譲り受けました。友人・知人・家族間の譲り受けにより新株主となった方が、2名2.2株、相続により名義移動が2名5.76株ありました。また名義の移動に伴う期末の株主総数は613名発行済み株式総数6642株、前年度からの株主の増加は2名でした。

入会地の状況

当社は都会のお客様や株主の皆様、ブナ、ナラ、クリ、トチ、ホオなど、只見町の落葉広葉樹の雑木林で、山菜採りやキノコ狩り、木の実拾いや散策をして楽しんでもらうという事業目的で営業を続けてきましたが、2013年1月期は原発事故の風評被害などの影響により入会地を利用するお客様は極端に減少しました。創業以来毎年秋に実施していたイベント「きのこ山」も申込者1名だったため、初めて延期せざるを得ませんでした。2013年の春のイベントを2回行うなどの方法で回復を計画しています。

2013年1月期は株式売り出しにより取得した資金のほか、山林の交換などの新しい手法も取り入れて、長浜地区で約71000平米分の共有山林の持分を、布沢地区では入会地に近接する5009平米の事業用地を新規に取得しました。一方では布沢入会地の一部857平米を「癒しの森」の駐車

場用地として福島県に取得原価を下回る補償価格で売却した他、布沢地区の入会地から離れた事業用山林4970平米をお客さんに購入して頂きました。

また只見町森林組合を事業主体とする間伐を今期も予定していましたが、他の事業の遅れや実施しようとした時期の悪天候等の理由のために実施できませんでした。2012年度に実施できなかった分は、2013年度分と合わせて実施されると聞いています。

たもかく本の街の状況について

2011年11月の喫茶店の閉店に続き、2012年10月にはパン屋さんも閉店し、みんなの森協同組合が売却の仲介依頼を受けましたが、喫茶店は仲介によらず地元の花屋さん一家が入居し、パン屋さんの店舗併住居には地元の家族が住居として入居しました。これまでパン屋さんの土地は賃貸でしたが、この機会に土地を売却しました。この売却代金の一部を使い、たもかく本の街に近接する山林と雑種地を購入しました。長期的にはこのエリアを民間版の道の駅のような商業、住宅、体験農業直販ゾーンのような場所として整備し、宅地に準じた付加価値の高い土地に転換してから、売却していく予定です。

今後対処すべき課題と長期展望について

2012年1月期はお客様の紹介により保有していた山荘や販売用土地の処分売りができたことで原発事故による風評被害による売上の減少をある程度補うことができましたが、2013年1月期はすぐに換金できる事業用不動産も少なくなり、売上減少を補うことができませんでした。このため今後は源流の森山荘やコミたん館などこれまで自社の事業用と考えてきた資産についても、稼働率の低いものは売却して稼働率が高く販売機会の多い資産に入れ替えていく方針です。

ここ数年で急激に増加している長浜地区の入会地の事業用山林と、国道周辺に点在する販売用土地の活用は経営の大きな課題になっています。只見町森林組合が長浜集落で計画している唱山から芦ノ沢、柄沢に連絡する作業道の設置と期間5年程度の間伐、下草刈りなどの施業計画の作業道設置や間伐の対象地にたもかく株式会社の森も組み入れてもらうことを予定していますが、杉林などで丸太の売却や奥山の広い雑木林との交換に使える資産は積極的に活用していく予定です。今後も交換や隣接地の購入を続けてさらに使いやすい森づくりを進めて、新しい森林の活用の実現を図っていきます。また、一坪の森とらすとをアマゾンや楽天のネット通販サイトで購入できるしくみづくりに取り組んでいます。

事業環境は大変厳しい状態が続いて来ましたが、政府の脱デフレ政策による資産価格の上昇や木質バイオマス活用に政策への間伐材の提供など、保有している膨大な山林資産を活かせるチャンスを見逃さず、積極的に取り組んでいきます。

以上ご報告します。ご意見ご提案をよろしく申し上げます。

会社の概況

(1)主な事業

森を山菜採りやキノコ狩りをするリゾート場として提供すること、本と森の交換による本の街づくりを主力事業とし、以下の商品の販売などを行っています。

○一反の森とらすと/土地所有権付き緑のオーナー制度

一坪の森とらすと / 1坪からの森の販売

○本と森の交換事業及び本の販売 それにともなう本の街づくりの推進

○主として首都圏のお客様や株主の蔵書保管サービス

○株主や会員の利用できる入会林の拡大 整備

○山林の売買、管理

(2)営業所

事務所 福島県南会津郡只見町大字榎戸字二本柳1458-1

本のお店 福島県南会津郡只見町大字榎戸字榎61

(3)大株主

株主名	株式数	比率
吉津耕一	838.46	12.62%
たもかく株式会社	499.4	7.52%
坂本知忠	266	4.00%
五十嵐信喜	108.82	1.64%
野月平憲太郎	98.7	1.49%
多田英雄	97.2	1.46%
森田雄二	94.58	1.42%
河口真理子	75.42	1.14%
山崎登	74.08	1.12%
長塚健一	72	1.08%
	2224.66	33.49%

※9位の山崎登様は林業や木材業界で長年活躍された方で、お亡くなりになられたとの連絡をいただきました。相続手続きが決算期末までに未了だったため、記載させていただきました。山崎様にはここ数年、原発事故や水害の大変な時期にもかかわらず当社を応援したいと積極的に株式を買い増ししていただいております。本当に励みになりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

※株主説明会

首都圏で株主説明会を行います

1 日時 平成25年5月18日(土曜日)

午後6時00分より

2 場所 確定次第まぐまぐの「週刊たもかく」とヤフーブログ「南会津の森から」でお知らせします。